

林産物



大分県 日田木材協同組合 『日本の木材製品を韓国、中国、アメリカへ』

【主な品目】

日本のスギ、ヒノキ

【主な輸出先国・地域】

韓国、中国、アメリカ

【輸出取組の概要】

- ◆ 2011年から日本のスギ、ヒノキの製材品を韓国、中国に輸出
- ◆ 2019年から日本のスギの製材品をアメリカに輸出

【輸出実績】(2011年度より輸出開始)

	輸出量(m³)	出荷時期
2019年度(*)	203	通 年
2018年度	107	
2017年度	208	

(*2019年度輸出実績は11月末現在)



アメリカ向け輸出開始(2019.3)

【取り組む際に生じた課題】

- ・輸出先の実需者から用途毎に細かな規格や品質を求められる。

【生じた課題への対応】

- ・確かな加工技術を活かしてニーズに対応した製品加工を行うとともにサンプルを提供。
- ・規格・認証による国際化への対応(JAS規格・PEFC認証材 等)



コンテナの積み込み

【対応の結果】

- ・輸出先の実需者から信頼される製材品を供給することで、継続的な取引(輸出)を実現。



コンテナ内の製材品

【今後の課題・展望】

- ・国内市場が縮小していくなか、確かな加工技術を活かして輸出に取り組み、「日本のスギ、ヒノキ」のブランド化を図っていく。
- ・高度な乾燥処理など付加価値をつけ輸出先の実需者に直接セールスすることでアメリカへの輸出を更に増やしていきたい。
- ・輸出の増加に向け、輸出先の実需者から求められる規格・品質に応じて加工する組合員を増やしていきたい。

【活用した支援・施策】企業連携型木材製品輸出促進モデル事業

【ウェブサイト】 <http://hitasugi.jp/>

【連絡先】 担当者名: 日田木材協同組合 高浪 TEL:0973-24-2167



輸出先実需者等との商談